

友達が必要ですか？

友達なんて、利用するもの——

「DeepLove」のYoshi 総監修により完全映画化！

Dear Friends

ディア フレンズ

でも、誰かのために生きたい、と
はじめて思った——

北川 景子 本仮屋 ユイカ

黄川田 将也 通山 愛里 松嶋 初音 佐々木 麻緒 仁科 克基

大谷 直子 / 小市 慢太郎 野波 麻帆 根岸 季衣 宮崎 美子 / 大杉 漣

原作:Yoshi「Dear Friends」(講談社文庫) 監督:両沢和幸 主題歌:S.OULHEAD「Dear Friends」(Sony Music Associated Records Inc.)

企画:中曽根千治 プロデューサー:河瀬 光 脚本:両沢和幸 三浦有為子 音楽:藤原いくろう 製作統括:生田 篤 キャスティングプロデューサー:福岡廣裕 ラインプロデューサー:菊池淳夫
撮影:上野彰吾(J.S.O.) 照明:赤津淳一 録音:室賀 剛 美術:和田 洋 装飾:肥田和男 メイク:富山三紀子 スタylist:土屋直世 編集:大畑英亮 記録:高橋タナ子 助監督:阿部雅和 製作担当:関 浩紀 音楽プロデューサー:津島玄一
製作プロダクション:東映東京撮影所 製作:「Dear Friends」製作委員会 協力:ZAVN 配給:東映

www.dear-friends.jp

2月3日(土)全国東映系ロードショー

©2007「Dear Friends」製作委員会
配給:東映 監製:吉野 信



あなたにとって“^{しん}心^{ゆう}友”の基準は何ですか？

「友達？……必要な時にだけ利用するもの」

そう言い放つ、女子高生・リナ。そんなリナを突然の病魔が襲う――。

すべてに絶望し、自ら命を絶とうとしたリナの前に現れたのは、

親でも遊び仲間でもなく、全く彼女の記憶にない、地味な同級生・マキだった。

「私もリナちゃんと同じ痛みを味わうわ。だって、友達だから…。」

ビルの屋上の端に足を掛けたリナに、

そう叫んだマキは自らの胸にナイフを突き立てた…。



ケータイのメモリの多さやプリクラの数だけじゃ計れない

“本当の友達”っていったい何か。

すべてを失い、絶望の果ての極限状況で生まれた、真の友情を描く、

本年度、最大の衝撃と感動のストーリーが今幕を上げる――。

Yoshiが贈る、もうひとつの 「DeepLove」待望の映画化!!

270万部を超える大ベストセラー「DeepLove」シリーズで、一躍女子中高生のカリスマ的な存在となった作家Yoshiが、きれいごとばかりではないイマドキの友達関係を赤裸々に描き、「本当の友情とは何か？」を問い掛ける、もうひとつのDeepLove――「Dear Friends ディア フレンズ」。

過激な描写の中に込めたストレートなメッセージと、読者の体験談を盛り込んだリアリティーあふれる物語は、女子中高生に加え、女子大生・OLにも共感の輪が拡がり、口コミだけで原作本は50万部、コミックスも30万部を超えるロングセラーとなっている。映画化にあたっては、10代の女の子誰もが抱える、友達関係の悩み、親との葛藤、学校や先生への思いを、丹念に描き

出すことを目指し、スピード感溢れる映像と音楽に乗せて、切実なメッセージを投げ掛けてくる。



⇐ 詳しい情報はコチラ

今最も輝く俳優&アーティストが 叩きつける、魂の慟哭!

誰もがあこがれるルックスを持つ、カリスマ女子高生の主人公・リナを演じるのは、雑誌「SEVENTEEN」のカリスマモデルとして活躍後、映画『間宮兄弟』やハリウッド映画『ワイルドスピードX3 TOKYO DRIFT』に出演、今もっとも注目を浴びている、期待度No.1の若手女優・北川景子。リナを心の底から慕い、自暴自棄になっていくリナを励まし続ける同級生・マキには、映画『スウィングガールズ』、NHK朝ドラ「ファイト」の主演を務めた実力派若手女優・本仮屋ユイカ。この映画の総監修も務めるYoshiが認めた2人の若きヒロインが、キレイゴトの友情物語ではない、心と心がぶつかり合う、痛々しいまでの女の子同士の友情をリアルに演じている。また、主題歌は2002年のデビュー以来、その卓越した音楽表現で、パッション&グルーヴを生み出し続けている、究極の姉妹デュオ、SOULHEADが担当。この映画の為に書き下ろした楽曲は、女子中高生の気持ちを代弁する、張り裂けんばかりに切ない想いのリリックで、聴くものの心を揺さぶる名曲だ。